



地元高校生へのインタビュー調査

(特非) はちろうプロジェクト

未来の八郎湖の 環境再生活動を担う 若い世代の育成

一般助成

1年目

実践

若者向け環境学習
プログラム案の作成 4種

八郎湖再生活動への
若者参加延べ人数 423人

活動の全体目標に
対する達成度 40%

課題

八郎湖の干拓事業によって起きたアオコ・外来魚などの環境問題、及び八郎湖の環境再生活動に関わっている地域住民団体の活動のマンネリ化、高齢化。

活動内容

- これまで10年以上の八郎湖環境学習を受けた中学・高校・大学生への調査による、効果検証(アンケート)
- 若者向け環境学習プログラムのニーズ調査(インタビュー)
- 若者向け環境学習プログラム案の作成(四つ)、試行(一つ)及び、そのための教材作成
- 八郎湖再生活動を行う団体の活動への若者の呼び込みと、それによる団体活動の発展・活性化



ぼくらの里山生きもの
ゲーム体験&八郎湖版検討会

今後の課題

今後の八郎湖再生活動に参画してくれる若者の個人・団体の発掘と支援。職員・協力者の確保。高校や大学との連携作り。八郎湖再生活動を行う住民団体との連携強化。

成果と工夫した ポイント



成果

八郎湖に関心を持つ大学生5名ほどと繋がりができた。秋田県立大学サークル「八郎湖環境を考える会(パチカン)」が八郎湖の情報発信を行っている。当法人及び他団体の事業によって、新たな交流が生まれつつある。

工夫

今まで当法人と繋がりの無かった団体や人を積極的に活動に受け入れた。